

平成30年度 第1回印西市スポーツ推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成30年8月22日(水) 午前10時00分から正午まで
- 2 開催場所 印西市役所4階 41会議室
- 3 出席者 大木栄治委員 内田卓男委員 青木和浩委員 五十嵐靖宏委員
高梨峰子委員 新納健也委員 早野 敏委員 三浦 徹委員
寺島光浩委員
- 4 欠席者 青柳豊子委員
- 5 事務局 大木教育長 スポーツ振興課 鈴木課長 村越主査 佐藤主査
- 6 傍聴者 0人
- 7 会議 以下のとおり

1. 開 会 進行 事務局
2. 委嘱書交付 大木教育長
3. あいさつ 大木教育長

<委員紹介>

<事務局紹介>

- ・印西市スポーツ推進審議会条例について

— 事務局説明 —

- ・会長、副会長の選任

委員より事務局一任の声あり。

会長に青木和浩委員、副会長に五十嵐靖宏委員を提案。

— 承認 —

- ・青木会長よりあいさつ

— 教育長退席 —

4. 議 事 <議長 青木会長>

- (1) スポーツ事業計画について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

(委 員) 開催会場が松山下公園になっているものが多いですが、アクセスはどのようになっていますか。

(事務局) 基本的に車でご来場いただくこととなります。千葉ニュータウン中央駅、木下駅からは4～5kmあり、市の循環バスがありますが2時間に1本という状況です。

車がメインですが、常設の駐車場が300台程しかありませんでしたので、昨年度から公園外に民地を借用して約100台の駐車場を増設したところです。

- (委員) ラグビーは体育協会に加盟していないと思いますが、加盟していただいたほうが良いのか、また、加盟した場合に何か変わることはありますか。
- (事務局) ラグビークラブだけでなく、クライミング協会に対しても体育協会への加盟をお願いしている経緯があります。しかしながら、体育協会やスポーツ少年団に加盟することのメリット、デメリットがあり、多様なスポーツ団体があるなかで、組織に属して他の競技やイベントに協力をいただくということが難しくなっているのが実情です。
- 市としては体育協会に多くの競技、団体に加盟していただき、市のスポーツ振興の根幹を担う組織になっていただきたいと思いますと考えていますが、こういった現状のなか、今後団体の加盟も含め、連盟の運営をどのようにしていけば良いかが課題であると考えています。
- (委員) ラグビーの団体等の体育協会に加盟していない団体が、練習で松山下公園等の施設を利用する場合は有料ですか。
- (事務局) 有料になりますが、ラグビースクールに関しては、現在、東京電気大学平岡グラウンドを利用しており、この施設は市民団体の利用に限った無料施設ですので、減免はしていませんが無料で利用しています。
- (委員) 体育協会に加盟していただいて、市民が参加できる大会等を開催する場合は免除されますか。
- (事務局) 体育協会については、年に2回までの大会・教室等は免除されます。また、スポーツ少年団の開催する大会も免除されます。
- (委員) ラグビーのワールドカップが日本で開催されることもありますから、印西市でもラグビーを普及させたり、興味のある方がラグビーができる機会があると良いと思います。
- (事務局) スポーツ行事補助金については、以前から審議会でもご意見をいただいておりますが、今年度、補助金審議会がありますのでそこでのご意見を踏まえ、現状のまま補助金を継続できるか、他の運営方法を採用か検討いたします。市としては、ラグビーまつりはどのようなかたちでも続けていきたいと考えております。
- (委員) ラグビーまつりについては継続したほうが良いと思います。
- 体育協会に入っていないなくても、多くの市民がラグビーをはじめ、色々なスポーツにめぐり合うチャンスができるよう導くことが必要だと思います。
- (委員) ラグビークラブとラグビースクールの人数はどれくらいですか。
- (事務局) ラグビークラブは把握していませんが、ラグビースクールは男子25人女子8人の33人で構成されています。近隣で見れば多いほうだと思います。
- (会長) 先ほどのアクセスに関するご意見は重要で、審議会としても唱えていく

べきものと思います。せっかく「見るスポーツ」と掲げているのに、見に行く手段がないのでは「見るスポーツ」を助長できないので、見たい人が容易に見に行くことができるような工夫が必要だと思えます。

体育協会の問題については、従来から存在する体育協会と新規のスポーツ団体の体制について調整を図る必要があると思えます。また、印西市は総合型スポーツクラブに対するアプローチができていないと指摘されていたところですので、総合型スポーツクラブとの連携も視点に入れ体育協会の仕組みを見直す必要があると思えます。

また、昨今、メディアなのでも取り上げられているように様々なスポーツ団体で様々な問題が起こっています。組織のガバナンスが問われていますので、市内のスポーツの取り組みについても十分留意していただきたいと思えます。

(委員) スポーツフェス2018の内容と広報はどうなっていますか。

(事務局) 昨年度の内容に加え、パラリンピック競技のボッチャの体験とゲートボールの体験を行います。

広報については、9月1日号で開催について簡単にお知らせし、詳細については9月15日号に掲載します。また、チラシの町内回覧を行います。

(委員) ラグビーなど中学校、高校であまり部活動がないなど、子どものころからやっていないスポーツは根付かせることが難しいと思えます。

小学校の駅伝大会では、順天堂大学の選手が来て、一緒に走っていただいて大きな効果があったと思えます。印西アスリート教室については、市内に順天堂大学という良い資源がありますので、活用した方が良く思えます。

(会長) 駅伝のチームが小学校に行って一緒に走ると、子どもたちは一生懸命に走っています。その姿を選手達が見ることで相互にいい効果があると思えます。

アスリート教室は必ずしもメダリストでなくても、印西市に縁のある有名な方がいれば、そういった方のほうが良いかもしれません。

(会長) クライミングの事業がたくさんありますが、松山下公園総合体育館のクライミングウォールは良い施設ですので、もっとプロモーションすると良いと思えます。ワールドカップや世界大会をどれだけ招致したかが、今後、スポーツに関して評価するときに、その市のポテンシャルが分かる指標になると思えますので上手く広報していただくと良いと思えます。

ソフトボールの事前キャンプも拝見しましたが、ソフトボールをやっている市内の小学生が少ないためにあまり反応がなかったように思えます。ソフトボールをやったことがない子を参加させるような事業計画も必要だと思えます。

- (委 員) 体育協会の予算が570万円になっていますが、実際には550万円と
いうことでよろしいですか。
- (事務局) 今年度から県外大会の補助金の20万円がついていますので570万円
になっています。運営費はこれまでと同様に550万円になります。
- (委 員) スポーツ少年団の加盟団体数等が29年9月末となっていますが、登録
申請は4月1日ではないですか。
- (事務局) スポーツ少年団の登録については、毎年9月末の締めでその年度の登録
が固まってしまいます。今年度については現在、申請を受付けているとこ
ろです。
- (委 員) スポーツ広場のフットサル場に屋根はないということですか。テニスコ
ートなどでは、雨の日や暑い時は利用できない状況だと思えますが、1面
だけでも屋根をつければ利用者が使い易くなると思えます。
- (事務局) 事務局としてもフットサル自体が室内スポーツですので屋根をつける話
もありましたが、計画地が調整区域になっていますので、屋根だけでなく
人が入れる倉庫も設置できないことになっています。屋根の設置について
はそういった法的な制限と予算上の問題があるため計画していません。
- (委 員) 調整区域はどこが決めますか。市ではずせるのであれば、市の中で調整
すべきことですので、予算上の問題は別として、設置しない理由にはなら
ないと思えます。
- (事務局) 確認します。
- (委 員) さきほど話しがあったとおり、印西市は施設は充実してきていますが、
交通手段が無い。最寄駅から2時間に1本のバスしかなく、中学生などは
車の運転ができないから遠くから自転車で来ています。そろそろ市民の健
康やスポーツに重点を置いて、交通手段について考えなければいけない時
期に来ていると思えます。せっかくこれだけの施設がありますから、土日
だけでも駅からのバスの本数を多くするなど考えたほうが良いと思いま
す。
- (委 員) イベントの臨時便については、スポーツ振興課で出していますか。
- (事務局) 大会では主催者がバスを用意したり、市の行事によっては市で臨時バス
を運行するなどさまざまです。
交通手段については重要であると認識していますが、費用の問題などが
ありすぐに方向性を出すのは難しいですが、現状のままで良いとは考えて
おりませんので、検討してまいります。
- (委 員) これから、お年寄りが増えて運転免許を返納する方も増えます。
高齢者に来ていただいて、施設で色々な事業を行って健康になっていた
だけば、医療費がかからなくなり市の負担も減ります。その分をバス代に

充てるなど、先取りした施策を行っていただきたい。

(事務局) この問題については、すぐにとすることは難しいですが、ふれあいバスの担当課と連携して取り組んでいきます。

(委員) 関東大学女子駅伝は、テレビ放映はありますか。また、ライブか録画か分かれば教えてください。女性版箱根駅伝という形にもっていければ、良い印西市のPRになると思います。

(事務局) 日本テレビが入りますが、ライブではなく録画が、仙台で行われます全国大会の前にダイジェストで少し放映されます。

(会長) この駅伝大会は、ニュータウンの駅をおりてすぐに応援ができますので、応援できるグッズを配付するなど、テレビ放映で絵になるような仕掛けをするなど、スポーツ振興だけでなく、シティプロモーションと併せたかたちで行うともっと良いと思います。

(会長) 日本体育協会の名称が日本スポーツ協会に変わりました。この流れは市町村にも波及するものと推測します。市の体育協会もスポーツ協会に変わることによって様々な点の見直しが可能になると思います。

今回は、今までになかったアクセスについての話しが多くありました。このことは事業内容や環境は良くなってきたとも考えられ、市内のスポーツ振興が確実に前進していると思います。

(会長) 議事(1) スポーツ事業計画については、承認ということによろしいでしょうか。

— 承認 —

(2) その他

特になし

5. その他

- ・事務局から次回開催時期と報酬の支払いについて説明

6. 閉会

※閉会后、(仮称) スポーツ広場建設予定地の視察を実施

以上

平成30年度第1回印西市スポーツ推進審議会会議録は事実と相違ないことを認める。

平成30年 9月20日

スポーツ推進審議会 会長 青木 和浩

スポーツ推進審議会 委員 三浦 徹